

<b>2013-A</b>			
<b>国際機関名 (英語略称)</b>	世界エイズ・結核・マラリア対策基金(The Global Fund)		
<b>英文名称</b>	The Global Fund to Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria		
<b>種 別</b>	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関 <b>その他</b>
<b>【所管官庁担当局課・室名】</b> 外務省国際協力局国際保健政策室			
<b>【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】</b>			
本部:ジュネーブ(スイス) 概要:世界基金は官民パートナーシップにより資金を集め、エイズ、結核、マラリアの三大感染症の予防、治療、ケア等の対策を推進し、保健関連のミレニアム開発目標(MDGs)達成を目指し、貧困の削減に寄与することを目的としている。			
<b>【当該国際機関の財政(2013年予算)】(単位:千米ドル)</b>			
当該年度の総収入額:8,739,000千ドル			
当該年度の総支出額:4,342,000千ドル			
次年度への繰越額:4,397,000千ドル			
会計検査機関名:Ernst & Young社 (現在の構成員の出身国: )			
<b>【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】</b>			
	<b>国 名</b>	<b>金額(千ドル)</b>	<b>拠出率(%) (注)</b>
1位	米国	866,075千ドル	30.28%
2位	フランス	448,126千ドル	15.49%
3位	ドイツ	265,190千ドル	9.27%
4位	英国	205,013千ドル	7.17%
5位	カナダ	174,087千ドル	6.09%
7位	日本	122,274千ドル	4.28%
<b>【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等 (2013年のもの)】</b>			
	<b>国 名</b>	<b>金額(千ドル)</b>	<b>拠出率(%) (注)</b>
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
<b>【当該国際機関で働く邦人職員】</b>			
邦人職員数	8 人	当該機関全体の職員数	639 人
うち幹部以上	うち 1 人	及び邦人職員が占める率	1.25 %
<b>【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】</b>			
<b>ポストの名称</b>	<b>職員氏名</b>	<b>備考</b>	
戦略投資効果局長	國井 修	ユニセフ・ソマリア事務所子どもの生存と開発チーフ	
<b>【注:当該国際機関の会計年度】</b>			
当該国際機関の会計年度は毎年1月から12月末までとなっている。したがって、我が国(及び他の加盟国)とは会計年度が異なっているため、拠出率の扱い等については暦年となっている。			